

令和2年10月8日

Bishu Material Exhibition

【最終報告】

**会期3日間で1,166名が来場、うちオンライン展示会の来場者が460名
1社平均542点のサンプルリクエスト**

シーズン	2021/22 秋冬
会期	令和2年9月29日(13:00-18:00)、30日(9:30-18:00) 10月1日(9:30-16:00)
会場	アキバ・スクエア(リアル展示) 一宮地場産業ファッションデザインセンターWEBサイト(オンライン展示) ※オンライン展示会は10月16日(金)まで

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター(以下、「FDC」)は、9月29日から10月1日までの3日間、「2021/22 Autumn & Winter Bishu Material Exhibition(以下、「BME」)」を東京都千代田区外神田のアキバ・スクエアで開催した。20回目となる今回のBMEには尾州産地のテキスタイルメーカー11社が参加し、約750点の新作とFDCが提携しているネリーロディ社のトレンド情報を基に製作した開発素材130点を展示して商談を進めた。今回はこれらに加え、新型コロナウイルスの影響で来場できない層をターゲットとした「Bishu Material Exhibition Online」を同時開催した。

会期中の来場者は1,166名(リアルおよびオンライン展示会来場者数)となり、前回秋冬展の1,554名よりは少ないものの1,000名を超える来場者があった。リアル展示会の来場者数は706人とどまったものの、コロナ禍になってから初の合同展示会で出展企業からは実りのある商談が行えたとの声が聞かれた。BME11社の合計サンプルリクエスト点数は延べ5,963点で、社数では延べ854社となった。人気素材の傾向としては、イージーケア素材やリサイクルウールを使用したものが多かった。

「Bishu Material Exhibition Online」は大変好評で、来場者の4割近くがオンライン上での来場者であった。アキバ・スクエアでの展示も、受付の非接触化をはじめ様々な感染防止策を行った。これらのことから、ウィズコロナの時代に合わせた形で、尾州産地を広くPRできたのではないかと考えている。

来場者の業種別内訳は次ページ以降のとおり。

【以下、展示会各種数値】

＜第20回 2021/22 AW BME の来場者の内訳＞

	アパレル	小売	商社・問屋	その他	オンライン	計
1日目	77名	5名	57名	25名	188名	352名
2日目	83名	8名	134名	48名	160名	433名
3日目	123名	7名	118名	21名	112名	381名
計	283名 (24.3%)	20名 (1.7%)	309名 (26.5%)	94名 (8.0%)	460名 (39.5%)	1,166名 (100.0%)

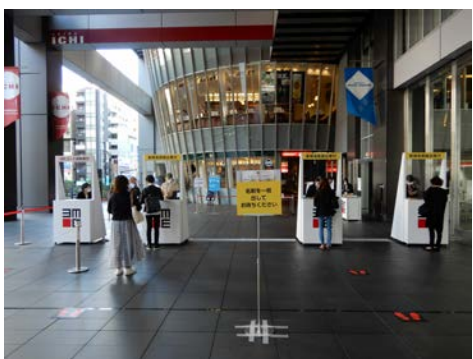
＜第20回 BME のサンプルリクエスト状況＞

	アパレル		小売		商社・問屋		その他		計	
	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数
1日目	91	578	5	28	70	480	1	2	167	1,088
2日目	159	1,071	16	121	158	1,232	0	0	333	2,424
3日目	167	1,167	26	175	161	1,109	0	0	354	2,451
計	417	2,816	47	324	389	2,821	1	2	854	5,963

【会場の様子】



▲展示会 会場内



▲接触低減受付



▲オンライン展示会

お問い合わせはFDCまで。(0586-46-1361)